

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【公開番号】特開2016-140999(P2016-140999A)
 【公開日】平成28年8月8日(2016.8.8)
 【年通号数】公開・登録公報2016-047
 【出願番号】特願2015-16809(P2015-16809)
 【国際特許分類】

B 4 1 K 1/10 (2006.01)
B 4 1 K 3/00 (2006.01)
B 4 1 K 1/12 (2006.01)
B 6 5 C 11/02 (2006.01)

【F I】

B 4 1 K 1/10 A
 B 4 1 K 3/00 B
 B 4 1 K 1/10 B
 B 4 1 K 1/10 F
 B 4 1 K 1/12 D
 B 4 1 K 1/10 E
 B 6 5 C 11/02

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月13日(2017.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

带状の台紙に複数枚のラベル片を仮着したラベル連続体の各ラベル片に印字を行って貼り付ける携帯式ラベル印字貼付け機の印字器による印字方法であって、

前記印字器として、少なくとも上下二段に設けた第1の印字器および第2の印字器のいずれか一方に項目印字用バンドを少なくとも二列に設けておくとともに、

いずれか他方の前記印字器にデータ印字用バンドを設けておき、

前記ラベル片の印字領域を上下左右の四区域に分ける区分け用枠を前記ラベル片にあらかじめ印刷し、

前記第1の印字器および前記第2の印字器により、前記印字領域の前記四区域に印字を行うことを特徴とする携帯式ラベル印字貼付け機の印字器による印字方法。

【請求項2】

前記ラベル片の前記上下左右に分けられた前記四区域の上段印字部および下段印字部のいずれか一方の段印字部における左区域および右区域に前記項目印字用バンドによる項目印字を行うとともに、

前記四区域の前記上段印字部および前記下段印字部のいずれか他方の段印字部における左区域および右区域に、前記項目印字に対応するデータ印字を前記データ印字用バンドにより行うことを特徴とする請求項1記載の携帯式ラベル印字貼付け機の印字器による印字方法。

【請求項3】

前記項目印字および前記データ印字の少なくともいずれか一方に関連する表示データを前

記区分け用枠にあらかじめ印刷しておくことを特徴とする請求項 2 記載の携帯式ラベル印字貼付け機の印字器による印字方法。

【請求項 4】

帯状の台紙に複数枚のラベル片を仮着したラベル連続体の各ラベル片に印字を行って貼り付ける携帯式ラベル印字貼付け機の印字器であって、

前記印字器として上下三段に設けた、第 1 の印字器、第 2 の印字器および第 3 の印字器の中央部に位置するこの第 2 の印字器に少なくとも二種類の項目印字に関する項目印字用バンドを設け、

前記第 2 の印字器の上下に位置する前記第 1 の印字器および第 3 の印字器により前記項目印字に対応するデータ印字を行うことを特徴とする携帯式ラベル印字貼付け機の印字器。

【請求項 5】

前記項目印字用バンドは、前記項目印字を上下の二区域に分ける区分け用枠を前記項目印字とともに前記ラベル片に印字可能であることを特徴とする請求項 4 記載の携帯式ラベル印字貼付け機の印字器。

【請求項 6】

帯状の台紙に複数枚のラベル片を仮着したラベル連続体の各ラベル片に印字を行って貼り付ける携帯式ラベル印字貼付け機の印字器による印字方法であって、

前記印字器として、上下二段に設けた第 1 の印字器および第 2 の印字器の少なくともいずれか一方に項目印字用バンドを、上下または左右の少なくともいずれかの方向に二列に設けておくとともに、

前記印字器の、前記項目印字用バンドが設けられていない位置にデータ印字用バンドを設けておき、

前記ラベル片の印字領域を、少なくとも上下または、左右の区域に分ける区分け用枠を前記ラベル片にあらかじめ印刷し、

前記第 1 の印字器および前記第 2 の印字器により、前記印字領域の前記区域に印字を行うことを特徴とする携帯式ラベル印字貼付け機の印字器による印字方法。